

お寺の子ども会 西教寺蔵本通支坊 2015. 2.15 呉市中央 7-7-13 Tel 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

西教寺蔵本通支坊 2015. 2.15 呉市中央 7-7-13 Tel 21-2798 E-mail:nikkou@saikyoji.net

大地に足をつけて

主を讃え 仏で暮れて 神で明け

今日は、テレビはバレンタイン一色でした。明日十五日は涅槃会（ねはんえ・お釈迦さまのご命日）ですが、テレビではほとんど放送されません。ご存知のように、バレンタインは

一九六〇年頃お菓子業界が、クリスマスは戦後デパートが、いずれも商売がらみで広めたものですが、元々の宗教性はどこへやら、日本的な行事（商戦）としてすっかり定着してしまいました。日本人は宗教に寛容という人もいますが、私の印象では、実は宗教には無関心で「楽しいければ（儲かれば）いいんじゃないの」というところではないかと感じています。最近は一〇月のハロウィン、さらに恵方巻きまで登場、その次は何でしょうか。

話変わってこの二月四日、カープの助っ人ザ・ガースキーが、恵方巻きを食べて練習したところ、その日に足を負傷、全治三週間だそうです。ニュースの見出しは「恵方巻きの呪いか」。笑ってしまいました。



話変わってこの二月四日、カープの助っ人ザ・ガースキーが、恵方巻きを食べて練習したところ、その日に足を負傷、全治三週間だそうです。ニュースの見出しは「恵方巻きの呪いか」。笑ってしまいました。

トマトの種を蒔かねばトマトはできません。朝顔の種からトマトはできません。恵方巻きを食べても勉強しなければ東大には通りません。原因の取り違えに注意せねばなりません。また、種を蒔いたからといって

収穫できるわけではありません。日光、水、気温、諸条件が整わなければ実を結びません。一つの原因で一つの期待する結果が生まれるほど、人生や世の中は単純ではないのではないのでしょうか。残念ながら努力しても実を結ばないこともある。しかし蒔かねば何も生えてはこない。深く因果の道理をわきまえ、大地にしっかりと足をつけて生きるのが浄土真宗の人生観です。



残り少なくなってきました。緊張の一瞬です。

おしゃかさまジャンボかるた



次回お寺の子ども会は、

3月8日(日) 9時〜10時

その次

4月12日(日) 13時半〜

花まつりです